

令和3年度  
事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

# 目 次

## I 事業計画

1 目 的	1
2 事 業	1
3 組 織	2
4 職員構成	2
5 公益目的事業	3
(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会 とした食育推進事業	3
(2) 学校給食の調理等に関する事業	4
6 その他の事業	5
公共施設の管理運営を行う事業	5

## II 収支予算書

収支予算書	6
収支予算内訳表	8
予算概要説明書	10
資金調達及び設備投資の 見込みを記載した書類	12

# I 事業計画

## 1 目的

協会は、安城市内の小・中学校、認定こども園、保育園等における給食事業を実施するとともに、給食を活用した食育に関する事業を実施することにより、成  
長期における児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現  
に寄与することを目的とする。

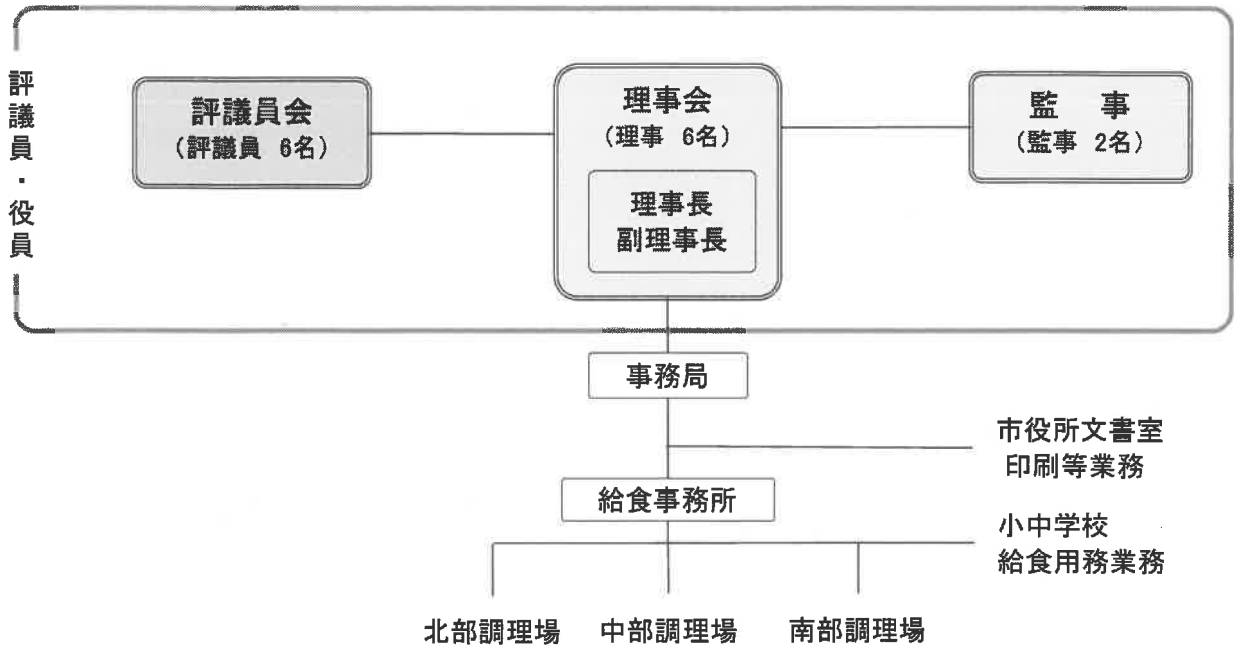
また、安城市が設置する施設の管理運営事業を実施することにより、市民福祉  
の増進及び教育活動の充実発展に寄与することを目的とする。

## 2 事業

協会は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業
- (2) 学校給食等の調理等に関する事業
- (3) 公共施設の管理運営事業
- (4) その他協会の目的を達成するために必要な事業

### 3 組織



### 4 職員構成

(令和3年4月1日定数)

区 分	事務職員	栄養士	施設作業職員	給食調理職員	給食用務職員	臨時職員				計
						事務	栄養士	施設作業	調理員	
事務局	5									5
公益目的事業	給食事務所	3								3
	北部調理場	3	2	3	30		1	1	44	84
	中部調理場	3	2	3	22		1	1	22	54
	南部調理場	3	2	3	32		1	1	42	84
	配膳業務					21				
					8					8
その他				1						1
合 計	17	6	10	84	29	0	3	3	108	260

※北部調理場の移転及び所管学校の変更に伴い、人事異動を7月にも実施します。

## 5 公益目的事業

### (1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

成長期における児童、生徒及び園児の知育、徳育及び体育の基礎となる食育事業を推進することにより、食に関する知識と健全な食生活を実践することができる力を育て、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達に寄与する。

この食育推進事業の展開にあたっては、協会及び市の職員に県栄養士を加えた「食育推進会議」において事業計画を立案するとともに、関係機関との連携により進めていく。

#### ① 食育の普及啓発事業

ホームページにより、毎日の給食メニューの特色と写真紹介や学校給食の人気メニューのレシピ、郷土料理のレシピ、栄養内容のほか安城市で生産される食材など給食に関する情報と魅力を視覚的に発信する。

また、給食に関心を持ってもらうため、小中学校、認定こども園、保育園等に、栄養士や調理員が出向き、「出前講座」を実施する。イメージキャラクター「あんきゅー」を活用した啓発用品を作成し、調理場施設見学者、食育推進事業参加者などに配布するとともに、給食配送車の側面にシールを貼付することにより広くPRする。

Q&Aコーナーを設け、市内に通う小中学生から学校給食について聞いてみたいことを募集し、回答する。

#### ② 学校給食に関する思い出の作文・絵画・ポスター及びメッセージ募集事業

学校給食を振り返り、給食への思いと給食に関わった人たちへの感謝の気持ちを持ち続けてもらうために、小学校6年生に思い出に残った給食に関する作文、絵画・ポスターを募集し、中学校3年生にはメッセージを募集する。

優秀な作品は作品集を作成し、ホームページに掲載するとともに、絵画・ポスター及びメッセージの優秀作品を調理場に掲示する。

#### ③ 親子給食調理教室開催事業

児童とその保護者を対象に参加者を募集し、学校給食の人気メニューを親子で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解と作る喜び、栄養の大切さや調理の大変さ、親子で食する楽しさを感じてもらおう。

#### ④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持っていただくため、学校PTA、認定こども園、保育園等の保護者会などの団体や個人からの申出により、調理場施設見学と試食会を受け入れる。また、新入園児や新入学児の保護者を対象とした施設見学・試食会を開催し、給食の理解を促進する。

#### ⑤ 地元食材の啓発事業

「愛知を食べる学校給食の日」や「地元の旬を味わう学校給食の日」に合わせて地元食材を積極的に使用する。「郷土料理に親しむ学校給食の日」を拡大し、1月を「安城を食べる月間」とし、地元食材を積極的に取り入れ、食材をPRする。

また、安城産の食材情報や生産者の思いなどを掲載した「食育通信」を作成し、学校での配布・掲示など目に見える形で啓発していく。

## (2) 学校給食の調理等に関する事業

成長期における児童、生徒及び園児に安全で安心な給食を提供することにより、健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与する。

### ① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒及び園児等23,760人の給食用主食及び副食物資を年間1,165,000千円で購入する。

学校等給食実施数

区 分	学 校(園)	人 数
小 学 校	21 校	12,400 人
中 学 校	8 校	6,200 人
北 部・南 部 調 理 場 職 員	-	160 人
こ だ も 園	4 園	760 人
保 育 園	23 園	4,100 人
サ ル ビ ア 学 園	1 園	80 人
中 部 調 理 場 職 員	-	60 人
計	57 校園	23,760 人

※教職員等を含む。

給食物資(主食及び副食)の購入額

区 分	児童、生徒園児数等	給食実施 予定日数	予定年間購入額
小 学 校	12,560 人	192 日	602,654 千円
中 学 校	6,200 人	192 日	327,236 千円
こども園(幼稚園コース)	480 人	202 日	20,330 千円
こども園(保育園コース)	280 人	232 日	13,786 千円
保 育 園	4,160 人	232 日	193,884 千円
サ ル ビ ア 学 園	80 人	227 日	3,500 千円
コロナ対策・保存食用物資等	-	-	3,610 千円
合 計	23,760 人		1,165,000 千円

※北部・南部調理場職員は小学校に含め、中部調理場職員は保育園に含める

### ② 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する給食、1日当たり23,760食の調理を行う。

#### 【北部学校給食共同調理場】

##### 小学校

校 名	クラス数	食 数
安 城 中 部	21	578
安 城 東 部	19	521
安 城 北 部	27	783
志 貴	9	182
作 野	21	615
祥 南	14	332
里 町	20	548
桜 町	21	595
新 田	17	433
今 池	14	387
教 職 員	-	325
調 理 場	-	80
計	183	5,379

##### 中学校

校 名	クラス数	食 数
安 城 南	26	851
安 城 北	27	924
東 山	23	761
篠 目	21	729
教 職 員	-	222
計	97	3,487

北部合計 14 校 280 クラス 8,866 食

【中部学校給食共同調理場】

こども園

幼稚園コース	食数	保育園コース	食数
安城	155	安城	50
さくの	155	さくの	70
安城北部	80	安城北部	40
東栄	90	東栄	50
		- 教職員	70
計	480	計	280

サルビア学園

園名	食数
サルビア学園	53
教職員	27
計	80

保育園

園名	食数	園名	食数	園名	食数	園名	食数
安城	222	東部	52	えのき	47	錦	202
あけぼの	282	高棚	57	みのわ	272	作野	222
南部	152	志貴	72	新田	122	教職員	644
西部	132	小川	152	赤松	82	調理場	60
和泉	252	さくら	272	三ツ川	62	計	4,160
東端	82	二本木	272	みその	112		
城ヶ入	52	ゆたか	192	桜井	92		

中部合計 28 園 5,000 食

【南部学校給食共同調理場】

小学校

校名	クラス数	食数
安城南	20	575
安城西	21	576
錦町	22	615
高棚	14	300
明和	16	387
桜井	30	946
丈山	24	705
二本木	26	814
桜林	20	594
三河安城	22	631
梨の里	19	525
教職員	-	433
調理場	-	80
計	234	7,181

中学校

校名	クラス数	食数
明祥	15	436
安城西	24	823
桜井	21	680
安祥	18	574
教職員	-	200
計	78	2,713

南部合計 15 校 312 クラス 9,894 食

6 その他の事業

公共施設の管理運営を行う事業

事業名	事業内容
市役所印刷業務	行政文書等の印刷製本業務

## II 収支予算書

### 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
②特定資産運用益	4	20	△16
特定資産受取利息	4	20	△16
③事業収益	1,439,938	1,381,539	58,399
業務受託収益	1,439,890	1,381,491	58,399
受取参加費	48	48	0
④運営費補助金収益	858,369	812,597	45,772
運営費補助金収益	858,369	812,597	45,772
⑤雑収益	51	45	6
受取利息	1	5	△4
雑収益	50	40	10
<b>経常収益計</b>	<b>2,298,363</b>	<b>2,194,202</b>	<b>104,161</b>
(2) 経常費用			
①事業費	2,195,534	2,116,027	79,507
給料	354,748	345,086	9,662
職員手当等	198,292	188,460	9,832
賃金	103,000	103,000	0
福利厚生費	98,617	96,601	2,016
通信運搬費	794	732	62
消耗品費	78,063	31,416	46,647
修繕費	15,000	17,000	△2,000
印刷製本費	307	307	0
燃料費	6,800	20,000	△13,200
光熱水費	100,000	81,000	19,000
賃借料	589	520	69
公課費	0	21,503	△21,503
手数料	30,246	27,105	3,141
報償費	78	78	0
委託料	44,000	22,000	22,000
給食物資購入費	1,165,000	1,161,219	3,781



科 目	予算額	前年度予算額	増 減
②管理費	102,829	78,175	24,654
報酬	781	751	30
給料	18,100	17,800	300
職員手当等	11,500	10,683	817
賃金	1,000	1,000	0
退職給付費用	30,061	32,187	△2,126
福利厚生費	5,200	5,200	0
旅費	1,780	1,774	6
通信運搬費	282	282	0
交際費	50	50	0
消耗品費	500	624	△124
印刷製本費	25	3	22
食糧費	11	11	0
光熱水費	73	218	△145
賃借料	610	610	0
保険料	825	795	30
公課費	26,000	1,078	24,922
手数料	596	439	157
負担金	301	359	△58
報償費	734	811	△77
委託料	4,400	3,500	900
経常費用計	2,298,363	2,194,202	104,161
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	0
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	0
III 正味財産期末残高	3,000	3,000	0

## 収支予算書(内訳表)

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	その他の事業会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	1	0	0	1
基本財産受取利息	1	0	0	1
②特定資産運用益	0	0	4	4
特定資産受取利息	0	0	4	4
③事業収益	1,439,938	0	0	1,439,938
業務受託収益	1,439,890	0	0	1,439,890
受取参加費	48	0	0	48
④運営費補助金収益	749,288	6,257	102,824	858,369
運営費補助金収益	749,288	6,257	102,824	858,369
⑤雑収益	50	0	1	51
受取利息	0	0	1	1
雑収益	50	0	0	50
<b>経常収益計</b>	<b>2,189,277</b>	<b>6,257</b>	<b>102,829</b>	<b>2,298,363</b>
(2) 経常費用				
①事業費	2,189,277	6,257	0	2,195,534
給料	351,300	3,448	0	354,748
職員手当等	196,400	1,892	0	198,292
賃金	103,000	0	0	103,000
福利厚生費	97,700	917	0	98,617
通信運搬費	794	0	0	794
消耗品費	78,063	0	0	78,063
修繕費	15,000	0	0	15,000
印刷製本費	307	0	0	307
燃料費	6,800	0	0	6,800
光熱水費	100,000	0	0	100,000
賃借料	589	0	0	589
手数料	30,246	0	0	30,246
報償費	78	0	0	78
委託料	44,000	0	0	44,000
給食物資購入費	1,165,000	0	0	1,165,000

科 目	公益目的事業会計	その他の事業会計	法人会計	合計
②管理費	0	0	102,829	102,829
報酬	0	0	781	781
給料	0	0	18,100	18,100
職員手当等	0	0	11,500	11,500
賃金	0	0	1,000	1,000
退職給付費用	0	0	30,061	30,061
福利厚生費	0	0	5,200	5,200
旅費	0	0	1,780	1,780
通信運搬費	0	0	282	282
交際費	0	0	50	50
消耗品費	0	0	500	500
印刷製本費	0	0	25	25
食糧費	0	0	11	11
光熱水費	0	0	73	73
賃借料	0	0	610	610
保険料	0	0	825	825
公課費	0	0	26,000	26,000
手数料	0	0	596	596
負担金	0	0	301	301
報償費	0	0	734	734
委託料	0	0	4,400	4,400
経常費用計	2,189,277	6,257	102,829	2,298,363
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	0	0	3,000
指定正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000
III 正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類  
(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

令和3年度中における資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

令和3年度中における設備投資の予定はありません。